徳島県立富岡東中学校 2年生学年便り

■≫ なか



第8号 2021年 12月 1日発行

13 14 15 16 17 🛠

| 田 | 曜 | 給食 | 行 事 予 定 |
|-----|---|----|-----------------|
| 1 | 水 | 0 | |
| 2 | 木 | 0 | |
| 3 | 金 | 0 | ¥ |
| 4 | 土 | / | |
| 5 | 日 | / | |
| 6 | 月 | / | 期末考査(①数学②理科③音楽) |
| 7 | 火 | / | 期末考査(①社会②保体③技家) |
| 8 | 水 | 0 | 期末考査(①英語②国語③美術) |
| 9 | 木 | 0 | 球技大会 |
| 1 0 | 金 | 0 | |
| 1 1 | 土 | / | |
| 1 2 | 日 | / | |
| 1 3 | 月 | 0 | 高校全国大会壮行会(リモート) |
| 1 4 | 火 | 0 | |
| 1 5 | 水 | 0 | Jアラート |
| 1 6 | 木 | 0 | 三者面談① (午後;希望者) |
| 1 7 | 金 | 0 | 三者面談②(午後:希望者) |
| 1 8 | 土 | / | |
| 1 9 | 日 | / | |
| 2 0 | 月 | 0 | 三者面談③(午後:希望者) |
| 2 1 | 火 | 0 | |
| 2 2 | 水 | / | |
| 2 3 | 木 | / | 2学期終業式 |
| 2 4 | 金 | / | 冬季休業日 |
| 2 5 | 土 | / | 1 |
| 2 6 | 日 | / | |
| 2 7 | 月 | / | |
| 2 8 | 火 | / | |
| 2 9 | 水 | / | 年末休 |
| 3 0 | 木 | / | 年末休 |
| 3 1 | 金 | / | 年末休 |

< 1月の行事予定>

- 11日(火)始業式・街頭通学指導
- 12日(水)課題テスト
- 17日(月) ⑦高校生の話を聞く会
- 20日(木)昇降口指導
- 21日(金)英語検定
- 24日 (月) 富東人権週間(~28)
- (火) 富東人権の日 25日
- (金) 服装デ 2.8 H
- 3 1 ∃ (月)第5回RRC範囲発表

時のたつのは早い

今年も後1ヶ月ですね。4月から取り組んできたSDGsの発表も終わり、一息つきたいところですが、期末テストがあります。今年の締めくくりのテストになるので、悔いの残らないようにしまし

生徒会役員選挙が終わり、これからは2年生が主体となって学校 を動かしていきます。しかし、生徒会役員だけではなく、みなさん1人1人が協力して活動することで、学校生活をよりよいものにし ていきましょう。

SDGs校内発表会より

▶私はESD学習を通して、自分が今この社会で普通に過ごせてい

▼私はESD学音を通して、自分が与この社会で普通に適こせていることはとても幸せで、恵まれているのだなと感じました。けれど、そんな当たり前の日常は誰かにとったらありえない非日常なことでもあるかもしれないということも学びました。 SDGsの目標を達成するために、私は、「もし自分がこの立場なら、どのようなことを考えるのだろうか。」ということを考えて生活したいです。もしも児童労働をさせられていたら、もし目の前を発力が起きていたと、オーヤ階によりが知るがあるがあった。 で戦争が起きていたら、もしむ鬼子関をさせられていたら、もし日の間で戦争が起きていたら、もしお腹いっぱいご飯が食べられなかったら…。相手の立場に立って物事を考えることで、誰一人取り残されない社会を築きあげる第一歩になると思います。そんな社会の実現のために、まずは自分の考え方から変えていきたいです。

▶「貧困」、「紛争」、「気候変動」など、これまでのESD学習で 私は現在の社会が抱える問題と向き合い続けてきました。学習するまでは知らなかった問題もたくさんあり、関心をもって学習することができました。また、視野が日本から地球全体に広がったことで、自身の物事の見方や考え方が変化するようになりました。

今後、持続可能な社会を創るためには、SDGs+七項目全ての目標達成が非常に重要となり、必ず達成していかなければならないと思います。そのことを地球上の全ての人々が心に刻み、解決策は ないのか、自分にできることはなんなのかと考え続ける必要がある と思います。他人事と思わず、自分自身の手で、この社会をより良 くしていこうとする気持ちを忘れないようにしたいです。

▶僕が、誰一人取り残さない社会の実現のために必要だと考えたことは、お互いの個性を認め合うことと、今、起きている問題に関心をもつことだと思いました。個性を認め合うということは、SDG sでいうジェンダー平等を実現することにあたると思います。十人十色という言葉があるように、一人一人に個性があります。その個性を認め合うことは、大切だと思います。また、社会が抱える課題に関心をもち、自分たちにできることをしていくことが大切だと思いました。 いました

各班の発表を聞いていると、自分たちにもできることは、意外と 多いことに気付きました。一人一人が自分にできることから始める ン・ここに私口でよした。一人一人か目分にできることから始める ことで、少しずつ社会が良くなり、誰一人取り残さない社会の実現 につながっていくと思います。







三河先生からひとこと

今月から2年B組の副担として2学年に所属させてもらうことに なりました。2年A組とは、これまでどおり国語の授業で関わらせてもらいます。どうぞよろしくお願いします。

保護者の皆様

いつもお世話になっております。今学期の三者面談は希望される 方を対象として行います。お子様の学校での生活ぶりをお伝えしたり、ご家庭での様子をお伺いしたりして、有意義な時間にしたいと 考えています。御希望がございましたら担任までお申し出ください。